

貸借対照表

株式会社 FREE'S INTERNATIONAL 平成19年8月31日現在

単位:円

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	【 2,060,665,291 】	【流動負債】	【 2,285,570,065 】
現金及び預金	229,441,722	支払手形	1,105,857,621
売掛金	771,089,760	設備支払手形	166,265,400
商品	776,929,381	買掛金	458,862,191
製品	65,405	1年内返済予定の 長期借入金	100,000,000
前渡金	7,105,233	未払金	219,394,421
前払費用	37,874,924	未払費用	143,121,554
未収入金	89,904,818	前受金	8,190,000
立替金	93,084	預り金	1,402,961
預け金	7,693,916	未払消費税等	33,614,126
仮払金	1,525,444	賞与引当金	25,200,000
繰延税金資産	147,041,604	ポイント引当金	23,661,791
貸倒引当金	△ 8,100,000		
【固定資産】	【 2,439,003,688 】	【固定負債】	【 1,603,000,000 】
(有形固定資産)	(1,284,422,976)	関係会社長期借入金	1,600,000,000
建物附属設備	1,001,310,326	預り保証金	3,000,000
什器備品	282,788,650	負債合計	3,888,570,065
建設仮勘定	324,000	純 資 産 の 部	
(無形固定資産)	(145,600)	【株主資本】	【 611,098,914 】
電話加入権	145,600	(資 本 金)	(10,000,000)
(投資その他の資産)	(1,154,435,112)	(利益剰余金)	(601,098,914)
出資金	500,000	その他利益剰余金	601,098,914
敷金・保証金	997,033,550	繰越利益剰余金	601,098,914
長期前払費用	35,930,811		
繰延税金資産	120,970,751	純資産合計	611,098,914
資産合計	4,499,668,979	負債純資産合計	4,499,668,979

【重要な会計方針】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品 …… 総平均法による原価法
ただし、季越商品・製品については、販売可能価額を基準として評価減を実施しており、これによる金額は売上原価に算入しています。

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 …… 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産

旧定率法

平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産

定率法

(会計方針の変更)

当事業年度から、法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しています。これによる当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 長期前払費用 …… 均等償却

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上しています。

(2) 賞与引当金の計上基準

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しています。

(3) ポイント引当金の計上基準

顧客の購入実績に応じて付与するポイント制度に基づき、将来のポイント使用による費用の発生に備えるため、過去の実績を基礎にして当事業年度末において将来使用されると見込まれる額を計上しています。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

【貸借対照表の注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額 852,031,791円

【当期純損益金額】

1. 当期純損失 165,804,899円